

# 研 究 活 動 報 告

(2022年10月～2023年9月)



## 情報社会学科

**田中 克明 Tanaka Katsuaki**

(論文)

- 1) 文脈の類似度に着目した通時的対象の抽出の検討 (単独) 2023年3月 埼玉工業大学先端科学研究所  
アニュアルレポート 第21号 pp.10-17

**高橋 広治 TAKAHASHI Koji**

(論文)

- 1) 銀河系球状星団の種々の力学的特性量の間の相関 (単著) 2023年3月 埼玉工業大学人間社会学部  
紀要 第21号 pp.9-16

**林 信義 Nobuyoshi Hayashi**

(論文)

- 1) コーポレートガバナンス強化に向けた社外取締役の在り方 (単著) 2023年3月 埼玉工業大学人間  
社会学部紀要第21号 pp.45-54

**村山 要司 Yoji MURAYAMA**

(論文)

- 1) ネット書店の売上ランキングに見る物流関連書籍のマーチャンダイジング特性の分析, 共著, 2023年  
3月, 日本情報ディレクトリ学会誌, Vol.22, pp.119-126
- 2) パーセルボックスの類型比較による宅配便の不在対策の改善に関する研究, 共著, 2023年3月, 日本  
情報ディレクトリ学会誌, Vol.22, pp.108-118

(研究発表)

- 1) ユーザーの反応分析から見たNFTゲームの課題と展望, (共同), 2023年9月9日, 日本情報ディレク  
トリ学会 2023年度第26回全国大会, pp.7-10, 東京
- 2) A Study on the Development of Integrated Palletization through the Use of Modal Shift  
Transport, (共同), 2023年8月11日, 17th International Congress on Logistics and SCM Systems  
(ICLS2023), South Korea

(受賞)

- 1) Best Presentation of 17th International Congress on Logistics and SCM Systems, South Korea

**本吉 裕之 MOTOYOSHI Hiroyuki**

(論文)

- 1) 上下分離方式による地方路線の将来 - 只見線をモデルケースとして - (単著) 2023年3月 埼玉工業大学人間社会学部 紀要 第21号 p.75-84

(研究発表)

- 1) 只見駅周辺魅力化向上事業 (単独) JR只見線利用促進実行委員会2021年10月1日～継続中
- 2) ～人との繋がりを活用した販路拡大～「ゴールの意識」深谷商工会議所青年部 2023年2月16日
- 3) 「ザ・ドリフターズ」「男はつらいよ」から学ぶ経営戦略 2023年埼玉工業大学 公開講座 2023年6月3日
- 4) 福島県只見町「観光PR動画・アテンドル」共同研究者・森沢幸博 2023年8月20日

(その他)

- 1) 受託研究「埼玉県深谷市の『どこよりも野菜が楽しめるまち』ベジタブルテーマパークフカヤの市内観光回遊』を促進するための創造的PR手法検討及び最適化」株式会社バンブック 2023年6月1日～継続中

**森沢 幸博 Yukihiro MORISAWA**

(学術論文)

- 1) 及川昌志, 向井竜二, 高橋良光, 河田直樹, 森沢幸博, イノベーションの萌芽時期に合焦したイノベーションプロセスに関する研究, - 埼玉工業大学発のCADENCAプロジェクトのコンセプト創造からプロトタイプ実現まで -, 埼玉工業大学人間社会学部紀要, 2023年3月

(その他)

- 1) 「埼玉大、映像コンテンツ開発 CGキャラと観光地巡り まず福島・只見町で活用」日本経済新聞 2023年8月19日
- 2) 脳波センサを用いた禅那体験システム「ZENAVI」森沢幸博, 鯨井政祐『科学と仏教思想』宮澤正順先生頌寿記念論集 (2022) 135-180 2023年3月31日
- 3) XRコンテンツ「Re\*lections」, 彩の国ビジネスアリーナ2023, 大学・研究機関の研究開発シーズ展示, 2023年2月8・9日
- 4) 「特殊発泡ポリスチレン建造物の特性を活かした用途開発に関する共同研究」2022年4月1日～2023年3月31日, 共同研究企業: 株式会社アーキテクト (深谷市)

**檀上 誠 Makoto DANJO**

(地域貢献)

- 1) 「階段アート」テクニカルアドバイザー 2023年7月～9月 深高祭2023 埼玉県立深谷高等学校 (深谷市)

**永本 義弘 NAGAMOTO Yoshihiro**

(論文)

- 1) 永本義弘「日本国憲法前文への言語論的一考察 —『実質主語』という文法概念を求めて—」言語学研究会『言語の世界』 Vol. 40, No. 2, 2022年12月 55-78頁 単著
- 2) NAGAMOTO Yoshihiro, "U.S. and Japanese political considerations as seen through the cognition subjects — using as an example some words of the Constitution of Japan —," Saitama Institute of Technology, The journal of the Faculty of Human and Social Studies, Vol. 21, March 2023, pp. 17-43.single author

**平田 文子 Hirata Fumiko**

(論文)

- 1) 「フランス社会学の誕生とエミール・デュルケーム：ユダヤの実証科学の視点を踏まえて」 単著 2023年3月 『埼玉工業大学人間社会学部紀要』 21号, pp.53-62。

(研究発表)

- 1) 「ジョゼフ（ヨセフ）・シモン Joseph Simon の教育観：フランス第三共和政下のユダヤ史の取り扱いを踏まえて」 単独 2022年10月 日仏教育学会2022年度研究大会 早稲田大学
- 2) 「ジョゼフ（ヨセフ）・シモン Joseph Simon の教育観：フランス第三共和政下のユダヤ史の取り扱いを踏まえて」 単独 2022年10月 日本ユダヤ学会 第19回学術大会 オンライン開催
- 3) 「著書紹介『デュルケーム世俗道徳論の中のユダヤ教：ユダヤ伝統とライシテの狭間で』」 単独 2022年10月 2022年度日本比較教育学会広報委員会企画「書籍紹介」プログラム オンライン開催
- 4) 「普遍道徳と宗教」 単独 2023年9月15日 埼玉工業大学先端科学研究所「科学と仏教思想」2023年度第3回研究会 オンライン開催

**宮井 里佳 MIYAI Rika**

(論文)

- 1) 法然の学んだことー中国における浄土の教えと実践ー (単著) 2023年3月『科学と仏教思想』2022年[宮澤正順先生頌寿記念論集] (埼玉工業大学先端科学研究所科学と仏教思想研究センター) pp.31-52

(その他)

- [エッセイ] 東方研究所/東方学院と私 (単著) 2023年8月 『東方学院50年誌 1973-2023ーー個人指導の場における共同体の悠久なる記録』 (公益財団法人中村元東方研究所/東方学院) pp.198,199
- 1) 日本学術振興会科学研究費「学術研究助成基金助成金」・基盤研究 (C) 2019年度～2022年度 「中国唐代・道綽浄土思想の基礎的研究」 (研究代表者：Conway Michael)
  - 2) 大東文化大学人文科学研究所第一研究班 2021年度・2022年度/2023年度・2024年度 「中国三教と景教の相互交渉」 (2022年度研究代表者：武藤慎一、2023年度研究代表者：高橋睦美)

## 心理学科

**伊藤 淳子 Ito Junko**

(論文)

- 1) 「Inter-brain synchronication in the client-therapist relationship during sandplay therapy: An exploratory study (共著) 2023年6月 Journal of Sandplay Therapy, 32(1) pp.121-134
- 2) 蕎麦と日本人のころについての一考察 (単著) 2023年5月 埼玉工業臨床心理センター年報第17号 pp.1-4

(その他)

- 1) 深谷市就学支援委員 2023年度

**大塚 聡子 Ohtsuka Satoko**

(論文)

- 1) 錯視と脳波 (単著) 2023年3月 科学と仏教思想2022年 宮澤正順先生頌寿記念論集 pp.181-185

(研究発表)

- 1) デバイスの違いが短い説明文の読みに与える影響 オンライン実験による検討 (共同) 2022年10月 日本認知心理学会第20回大会 神戸大学

**河原 哲雄 Tetsuo KAWAHARA**

(論文)

- 1) 大学生におけるアイオワギャンブル課題の得点の推移の異質性 (共著) 心理学研究 2023年6月 第93巻 6号 pp.506-515.

(研究発表)

- 1) 不確実な状況における学習とエフォートフル・コントロール (単独) 日本認知心理学会第20回大会 P1-A17 2022年10月 神戸大学 (ハイブリッド開催)

**滝澤 毅矢 Takeya Takizawa**

(論文)

- 1) 大学生における心理的居場所感に関する研究－自尊感情と主観的幸福感に焦点を当てて－ (共著) 2023年3月 北里大学附属診療心理相談センター紀要11, pp1-11.
- 2) Analysis of Concomitant Medications Prescribed with Antipsychotics to Patients with Dementia. (共著) 2023年5月, Dementia and geriatric cognitive disorders, 52(4), pp.222-231.
- 3) Influence of Psychotropic Pro Re Nata Drug Use on Outcomes in Hospitalized Patients with Schizophrenia. (共著) 2023年5月, Clinical psychopharmacology and neuroscience, 21(2), pp. 332-339.

**田中 崇恵 Takae TANAKA**

(論文)

- 1) オンライン動画カウンセリングに関する実証的研究：対面カウンセリングとの比較から, (単著)  
2023年7月,電気通信普及財団研究調査助成報告書,第38号 (2023年度) <https://www.taf.or.jp/files/items/2106/File/9%E7%94%B0%E4%B8%AD%E5%B4%87%E6%81%B5.pdf>

(研究発表)

- 1) オンライン動画カウンセリングに関する実証的研究\_対面カウンセリングとの比較から\_, (単独)  
2023年8月,第21会若手研究フォーラム特別講演,深谷 (埼玉工業大学)
- 2) 対面カウンセリングとオンライン動画カウンセリングにおける発話時間の差異の検討, (単独)  
2023年9月,日本心理臨床学会第42回大会,横浜

(その他)

- 1) 科研費基盤研究 (C),他機関によるビッグデータ収集の基盤としての臨床実践の共通データセット  
開発,2020-2023年度,研究代表者 高野明 (東京大学)
- 2) 電気通信普及財団助成研究,オンライン動画カウンセリングに関する実証的：対面カウンセリング  
との比較から,2022年度,研究代表 田中崇恵

**三浦 和夫 Miura Kazuo**

(論文)

- 1) 風景構成法における<家>-学生659名の風景構成法とAさんの<家>ができるまで- (単著) 2023年5  
月 埼玉工業大学臨床心理センター年報第17号 p5-p14

**村中 昌紀 Masaki MURANAKA**

(論文)

- 1) 対人過敏傾向・自己優先志向が職業性ストレスを媒介として抑うつに与える影響についての  
縦断的検討\_ (共著) 2023年2月キャリア・カウンセリング研究, Vol.25, No.1, pp.1-8.
- 2) 対人過敏傾向・自己優先志向と視点取得傾向の関連——大学生を対象とした検討(共著) 2023年 3  
月パーソナリティ研究Vol.31, No.3, pp.177-179.
- 3) 自己優先志向的な人には在宅勤務が適しているか(共著) 2023年9月キャリア・カウンセリング研  
究Vol.24, No.2, pp.24-32.

(研究発表)

- 1) 暗闇へのイメージと自己効力感との関連性(共同) 2023年9月 日本心理学会第87回大会 神戸国際  
会議場・神戸国際展示場
- 2) 小学生時代の「完食指導」が社交不安傾向に与える影響の検討(共同) 2023年9月 日本心理学会第87  
回大会 神戸国際会議場・神戸国際展示場